

令和7年度 表彰受賞者の紹介

きれいなまちづくりの推進に貢献された功績に敬意を表し、令和7年度きれいなまち推進協議会総会において表彰された方々を紹介します。

盛岡市長表彰

<団体表彰の部>

No.	団体名
1	盛岡駅前北通町内会

<個人表彰の部>

No.	氏名	No.	氏名
1	照井良枝	2	吉田政雄
3	小笠原絹枝	4	南雲孝行

<きれいなまち推進員の部>

No.	氏名	No.	氏名	No.	氏名
1	米田芳郎	2	森鍵哲夫	3	中澤晋勇
4	野又秀雄	5	阿部茂	6	佐々木昭男
7	樋口キヲ	8	庄司肥雄	9	佐藤幹男
10	高橋宏明	11	土井尻正通	12	松本忠美
13	細川敏	14	齋藤修	15	若杉茂
16	芦野真弓	17	橋場実	18	柏田勝治
19	阿部昇	20	澤口富雄	21	正岡邦夫
22	平賀政美	23	岩泉正司	24	高橋良成
25	菅原政江	26	川村一雄	27	菱谷和夫
28	花見信子	29	松浦裕幸	30	佐々木久美子
31	平賀幸雄	32	太田明	33	工藤育子
34	四戸聡	35	鳴海秀雄		

きれいなまち推進協議会特別表彰

No.	氏名	No.	氏名	No.	氏名
1	河村礼子	2	中村義彦	3	工藤純一
4	葛巻久美子	5	阿部和夫		

きれいなまち推進協議会会長表彰

<会員以外の部（個人表彰）>

No.	氏名	No.	氏名	No.	氏名
1	小田島堅治	2	吉田茂子	3	古舘幸男
4	執行盛之	5	畠山栄子	6	千田チエ
7	佐藤徳子	8	高橋敏明	9	川上博司
10	中山昭二	11	今村正勝	12	遠藤美恵
13	高田リヤ	14	山本豊		

<会員の部>

No.	氏名	No.	氏名	No.	氏名
1	上和野博	2	吉田修五	3	沼崎法道
4	松浦裕介	5	高木正勝	6	笹原元則
7	東司	8	菅田理加子	9	工藤忍
10	熊谷久紀	11	槻舘忠明	12	嵯峨良一
13	高橋恭人	14	柴田輝雄	15	金子英明
16	野又正栄	17	川村秀仁	18	齋藤勝美
19	千葉隆	20	上野章子	21	中野豊
22	小針かなえ	23	吉田正	24	熊谷豊
25	古関信男	26	田子博通	27	岩間新吉
28	石川清祐	29	千葉英治	30	佐々木修
31	阿部政夫	32	佐々木安三郎	33	岩泉秋弘
34	藤原裕雅	35	北村美香	36	高山定子
37	兼平瑞穂	38	京谷聡	39	千田清志
40	小原孝	41	西村美和	42	吉田邦夫
43	尾友広子	44	川崎武	45	主演チエ子
46	内藤和男	47	川上豊		
48	小林清吉	49	坂本敬		



回覧

進めよう
ごみ減量
広げよう
リサイクルの輪



盛岡市

きれいなまち

会報 No.31

〔発行〕
盛岡市
きれいなまち推進協議会
盛岡市若園町2番18号
(盛岡市環境部
資源循環推進課内)
019-626-3733
令和7年10月発行

盛岡市立黒石野中学校では、総合的な学習の時間である「街道(みち)の時間」で、「自己を見つめ、他者の生き方から学ぶ」ために、町内会で地域の人と触れ合い体験しながら学んでいます。

「ごみの問題」について町内会の方々と交流した2年生の2グループが、令和7年7月5日(土)に緑が丘地区で開催された「きれいなまち推進懇談会兼ごみ減量・資源再利用懇談会」にて、地域の方々へ発表しました。



地域に貢献できるように ～ごみ拾いとあいさつ～



- 参加した町内会(活動)
黒石野町内会(防災訓練、行事のポスター作り)
- 町内会の誇り
自然が豊か、みんな優しい、世代を超えた交流
- 考えた企画
ごみ拾いとあいさつ
→きれいで活気がある街になると考えた
- 地域をよりよくできる人とは
自然を守る人、行事に積極的に参加する人
- 自分たちができること
ごみ拾いや草刈り、行事の参加や運営など、自分から行動すること



盛岡市きれいなまち推進協議会役員名簿

会長 後藤 昌弘(西厨川)	<事業部会>	部会長 澤口 久信(青山)
副会長 石川 正信(上田)	副会長 田澤 亨(仙北)	副会長 上和野 博(仁王)
藤川 和雄(見前)	高橋 偉夫(みたけ)	芦野 真弓(城南)
中村 義彦(桜城)	兼平 裕美(飯岡)	高瀬 昇(渋民)
監事 藤岡 栄(みたけ)	四戸 聡(玉山・薮川)	
大坊 武司(杜陵)		
<総務部会>	<広報部会>	
部会長 工藤 正志(松園)	部会長 高橋 宏明(北厨川)	
副会長 吉田 初男(太田)	副会長 太田 明(好摩)	
千葉 隆(東厨川)	工藤 忍(緑が丘)	
田子 博通(加賀野)	及川美由紀(土淵)	
福田 孝(米内)	古関 信男(山岸)	
小笠原トモ子(本宮)	千葉 英治(杜陵)	
澤口 悦美(築川)	高橋 幹夫(つなぎ)	
北田 清己(乙部)	高山 定子(中野)	
福田 カヨ(巻堀・姫神)		

◎前回会報(No.30)感想

- デコ活という言葉を知った。衣食住の中から見直して実践したい。
- アプリで分別を調べて出すよう心掛けている。
- プラスチックを細かく切るとは力があるが、容量はすごく減るので、続けたい。
- 燃えるごみにプラなどを無差別に入れる人が多いが、一人一人の心配りが必要だと思う。

◎会報(No.31)感想募集

「きれいなまち会報 No.31」を読んだ感想をお寄せください。

あて先

(郵 送) 〒020-8531 盛岡市若園町2-18
資源循環推進課内
きれいなまち(感想)担当あて
(メ-ル) sigen@city.morioka.iwate.jp

分別説明会・啓発教室にお伺いします!

ごみの分別やリサイクルについて、疑問はありませんか? パネルや紙芝居を使って楽しくわかりやすくご説明します。お申し込み・お問い合わせは下記へ。
資源循環推進課 TEL: 019-626-3733
E-mail: sigen@city.morioka.iwate.jp

ごみの分け方・出し方は「資源・ごみ分別アプリ」
または市ホームページでもご確認いただけます。

ごみの分け方・
出し方はこちら



収集日の確認は
こちら



今あるものを大切にする心



↑発表内でのクイズの様子



←実際に作成したポスター

この懇談会では、盛岡市環境部から「ごみ排出量等の状況」や「ごみの減量に向けた取組」などの説明を行ったり、地域の皆様と懇談を行ったりしました。参加した黒石野中学校の皆さんに感想を語ってもらいました。次のページをご覧ください!



盛岡市ごみ減量・リサイクルシンボルキャラクター「めぐるちゃん」

懇談会で発表した黒石野中学校2年生のみなさんにインタビュー ～地域をよりよくするために、自分たちができることは？～



(左から) 関下 翔さん、長谷川 結衣さん、瀬川 雅さん、赤澤 晴さん

- 地域では違反ごみや不法投棄に困っていることを知った。ルールは守らなければならないと思った。
- 食品ロス削減について、自分が食べられるものは食べ切ること、買いすぎないことを意識したい。
- 自分がきちんとごみの分別について知ったうえで周りに伝えたい。
- ごみ減量を、地域にも呼びかけていきたい。

- ★ごみが多いとお金がかかるので、ごみも食品ロスも減らしたい。
- ★ごみの分別はできているから、省エネ活動などの、まだできていないことに取り組みたい。
- ★不法投棄を減らさなければならない。今日の資料を家族に見せるなど、話題を広げていきたい。
- ★地域の現状を知ることができた。地域の一員として「自分ごと」として捉えたい。



(左から) 三浦 恭太郎さん、大森 玲奈さん、平野 葵子さん、山下 彩音さん

⚠️ ごみ出しルール、守っていますか？ ⚠️

「ごみ出し三原則」必ず、守る。

- ① 決められたものを(分別を守って)
- ② 決められた収集日の朝8時30分(都南地域は朝8時)までに
- ③ 決められた場所に出しましょう!

キャップとラベルがついたまま

未分別(混在)

ルール違反のごみは収集できないからステッカーを貼って残されてしまう!

ごみが残されていると、野生生物の標的になってしまう!

ルール違反のごみは回収できません!

ごみの出し方Q&A ～資源集団回収編～

Q どんなメリットがあるの?

A 町内会、自治会、子ども会、サークルなどで集めた資源物の売却金は団体の運営資金にすることができます。地域のコミュニティづくりにもつながります。



Q 市から報奨金がもらえると聞きました。手続き方法は?

A 1～12月までの間に資源集団回収を1回以上実施すると報奨金が交付されます。報奨金は1kgあたり4.5円です。

まずは団体登録が必要です。資源循環推進課へ登録申請書を提出してください。集団回収実施後、実績報告書とリサイクル明細書を提出してください。後日報奨金が振り込まれます。

2024年の1団体当たりの報奨金は平均40,185円!



Q どんなものを回収できるの?

A 資源回収業者によって品目や金額、収集方法が異なりますので、まずは相談してみましょう。回収できる例としては、缶(アルミ、スチール)、びん、新聞・雑誌・段ボールなどです。リヤカーの無料貸し出しもあります!



↑資源回収業者ごとの回収品目一覧表はこちら

分別や出し忘れなどの悩みも一気に解決「資源・ごみ分別アプリ」がおすすめ!

ユーザー数27,000人突破!
(R7.8.20時点)

カレンダー機能
一目で出す日を確認
1か月表示も可能

通知機能
当日や前日に
収集日を通知

配信を開始した令和3年度の登録者数は7,160人でした。



このマークが目印!



検索機能
分け方・出し方などの検索

外国語にも対応!



App Storeからダウンロード

GET IT ON Google Play

※アプリは無料ですが、ダウンロード等に伴う通信料は利用者負担となります。

30周年、そしてこれからも



盛岡市きれいなまち推進協議会会長 後藤 昌弘

盛岡市きれいなまち推進協議会は、市民の皆様のご支援のもと30周年を迎えました。日頃から資源とごみの分別、ごみ集積場所の清掃等にご協力いただき感謝申し上げます。

盛岡市では、令和8年度までに1人1日当たりの家庭ごみ(資源を除く)排出量を443グラムにすることを目標としており、おかげさまであと1グラムで達成となります。ぜひこの機会にご家庭で、ごみの減量について話題にしてみたいかがでしょうか。「ごみ問題」は生活していく上で、避けては通れません。私たち一人ひとりが「自分ごと」として考えることが大切です。引き続きご協力をよろしくお願い申し上げます。